

「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて

プログラム名 科目名称	学則上の 科目名称	科目 単位数	卒業単位 認定(上限)	履修登録 制限	科目 区分	対象 年次	成績 評価	備 考
RISE Program 留学でのボランティア活動	Global PBL (RISE)	2	8 【注①】	制限外	コア以外の専攻科目	全学生	認定(N)	5-weeks (2単位)
	Advanced Global PBL (RISE)	4						semester (4単位)
法学部学生内外研修 学生内外研修 A・B・C	学生内外研修 A・B・C	2		制限外	コア以外の専攻科目	全学生	認定(N)	1ヶ月程度 学生内外研修 A 2単位
								3ヶ月程度 学生内外研修 A.B 4単位
								6ヶ月程度 学生内外研修 A.B.C 6単位
大学コンソーシアム京都 産学連携教育 プログラム	特別講座	4		制限外	フリーゾーン	2年生以上	合格(G) 不合格(D)	1年度で1プログラムを単位認定の対象とします。1年生は単位認定を行いません。
RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム	教養教育科目特別講義 (キャリア入門)	教養教育科目特別講義 【注②】	2	制限内	教養科目	全学生	素点評価	1) 2022年度入学生から適用します。 2) キャリア実習・実習指導の受講を希望する場合は、必ず教養教育科目特別講義(キャリア入門)を登録して受講するとともに、キャリアセンターからの案内に従い、別途出願手続きを行ってください。
	キャリア実習・実習指導	特別講座	2	制限外	フリーゾーン	1~2年生	合格(G) 不合格(D)	

注①：卒業要件単位としての認定は、「RISE Program でのボランティア活動」、「法学部学生内外研修」、「大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラム」、「RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム【キャリア実習・実習指導】」を含め、8単位を上限とします。8単位を超えて履修した場合は、随意科目として認定します。なお、「RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム【教養教育科目特別講義(キャリア入門)】」は、別途に教養科目として認定します。

注②：教養教育科目特別講義は、4単位科目と2単位科目を複数開講するが、1科目(2単位/4単位)のみ卒業要件単位となります。

「大学コンソーシアム京都・単位互換科目」および「放送大学科目」の単位認定の取扱いについて

プログラム名	科目名称 (学則上の名称)	科目 単位数	卒業単位 認定(上限)	科目区分	対象年次	成績評価	備 考
大学コンソーシアム京都 単位互換科目	特別講座	4	8 【注③】	教養科目	全学生 【注①】	素点 評価	教養科目として4単位、 コア科目以外の法学部 専攻科目として4単位、 4年間で8単位まで認定
		4		コア以外の 専攻科目			
放送大学科目	放送大学科目	8		コア以外の 専攻科目	2~3 年生		

注①：「大学コンソーシアム京都・単位互換科目」を4年生以上が履修した場合、随意科目として認定します。

注②：「放送大学科目」を4年生以上が履修することは、できません。

注③：卒業要件単位としての認定は、「大学コンソーシアム京都・単位互換科目」，「放送大学科目」を含め，8単位を上限とします。8単位を超えて履修した場合は，随意科目として認定します。